

「原価管理」による分析を通して、経営を考えてみませんか。5回の講座ですが、実用性の高い講義を行なって頂きます。

一関高等職業訓練校 専門技術人財育成事業（一関市委託事業）

令和7年度「原価管理」講座参加者募集

「原価管理とは」から、原価計算や決算書の見方、経営指標分析や損益分岐点について丁寧に解説します。収支予測や予算作成方法、業績評価や採算判断の方法など、マネジメントに携わる人にとって必要不可欠な知識とスキルを多くの演習を通じてわかりやすく解説します。ムダをなくし、利益を確保するためには、何が必要なのかが見えてきます。

今まで参加された方々からの要望に応じて今年度も開催いたします。製造業の経営企画部門、経理部門だけでなく、製品や生産設備設計を行っている中堅技術者にも是非習得して頂きたい管理技術です。また、製造業の方だけでなく、商業・サービス業の方にも役立ちます。是非ご参加ください。

講義テーマ： 7月 2日（水）第1回 原価管理って何の為に実施するのでしょうか？
7月 9日（水）第2回 「原価の見える化」を実施してみませんか？
7月17日（木） 第3回 予算や見積もりを作成するときの原価ってどんなものなのでしょうか？
7月23日（水）第4回 経営判断に原価管理を使ってみませんか？(1)
7月30日（水）第5回 経営判断に原価管理を使ってみませんか？(2)
時間はいずれの日も 13:00～17:00

講義概要
は裏面に
記載して
あります。

講師： 土岐経営支援事務所 中小企業診断士 土岐 徹朗 氏

【講師よりメッセージ】

「原価管理って緻密で膨大な原価データを扱わなくてはいけないので抵抗感がある」と頭を痛めている方、「原価とか費用とか経費とか色々な呼び名があるけれどその整理をしたい」と思っておられる方、そもそも原価管理は何の為に実施するかを再確認してみたい方、原価低減だけではなく経営判断にまつわる意思決定に原価管理を使ってみたい方、その他自社内で原価にまつわる課題を持っておられる方など製造業の方だけでなく、商業・サービス業の方も広くご参加ください。

主催： 職業訓練法人一関職業訓練協会

会場： 職業訓練法人一関職業訓練協会 一関高等職業訓練校

募集定員： 20名（定員を超える申込があった場合は、一関市内の事業所を優先させていただきます。）

受講料： 3,000円（1人分・講座5回全体で） 受講料は振込みとなります。

一関信用金庫 山目支店 普通預金 0126133

職業訓練法人一関職業訓練協会 会長 菅原 良男（振込手数料は、ご負担いただきます）

※受講料は、返金いたしかねますのでご了承願います。

募集期間： 令和7年6月18日（水）16:00まで

申込方法：

以下のQRコードかURLよりお申込み下さい



<https://forms.office.com/r/MRZyOF6jzm>

お問い合わせ先：

職業訓練法人一関職業訓練協会
一関高等職業訓練校

事務局 阿部直樹

TEL：0191-31-7030

【講義概要】

	日時	講義概要
第1回	7月 2日 (水) 13:00~17:00	<p>テーマ：原価管理って何の為に実施するのでしょうか？</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「原価管理と聞くと気が重くなる」ということがあるとしたら、それは何故なのでしょう？ 2. 我が社は儲からなくて良いのでしょうか？ 3. 原価明細と決算書のどちらから見た方が良いのでしょうか？ 4. 決算書ってどこをどう見れば良いのでしょうか？ 5. 原価といっても色々な原価があります。
第2回	7月 9日 (水) 13:00~17:00	<p>テーマ：「原価の見える化」を実施してみませんか？</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「原価の見える化」の必要性 2. 「原価の見える化」って何を見るようにすればよいのでしょうか？ 3. 全社の視点から、商品別・部門別に原価を捉えてみませんか？ 4. 日々把握できる成果指標を設定して、社内の改善を促進させましょう。
第3回	<u>7月17日 (木)</u> 13:00~17:00	<p>テーマ：予算や見積もりを作成するときの原価ってどんなものでしょうか？</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 原価管理を予算編成や中長期事業計画に組み込むにはどうすればよいのでしょうか？ 2. 積上げ原価と割付け原価の差異を埋めるために 3. 見積計算って、どう進めればよいのでしょうか？ 4. 実際に見積計算をしてみましょう。
第4回	7月23日 (水) 13:00~17:00	<p>テーマ：経営判断に原価管理を使ってみませんか？(1)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 二者択一を迫られる課題について、原価計算の計算結果を意思決定の判断に使いた と思った ことはありますか？ 2. 外注化するべきでしょうか、内製化するべきでしょうか？ 3. 在庫を持つと何が悪いのでしょうか？
第5回	7月30日 (水) 13:00~17:00	<p>テーマ：経営判断に原価管理を使ってみませんか？(2)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. この設備投資をするべきでしょうか、しない方がよいのでしょうか？ 2. この事業を止めるべきでしょうか？

【講師紹介】：土岐 徹朗 氏（土岐経営支援事務所 中小企業診断士）

平成14年、岩手県盛岡市に経営支援の事務所を開設。開設後は、創業・新規事業の立ち上げ、経営の持続・再生、企業体質改善（社内の情報共有化・5S・自育）の促進、生産管理改善等における支援・助言・診断に従事。中小企業診断士。